

めざす学校像

明日も来たくなる学校

～子どもと教師、家庭・地域が共に創り育てる学校～

育てたい子ども像

自ら考え判断し
進んで学習に取り組む
子ども

やさしく
思いやりのある
子ども

めあてをもって
最後までやりぬく
子ども

《 幼保小連携 》

保育園・幼稚園と小学校の子ども同士の異年齢交流と、職員同士の交流を通して、幼保で育った力を生かし、小学校生活への円滑な接続を進める。

- ・スタートカリキュラムの実践、公開(4月) アプローチカリキュラム参観
- ・保育園児との交流
- ・来入児一日入学
- ・園児の小学校プール体験
- ・保小合同職員会議
- ・就学相談



《 小中一貫 》

豊かな学び合い、中核的活動や同学年間、児童会・生徒会間の実践、情報交換などで、充実を図っていく。

- ・中学校文化祭、中学校説明会、出前授業 等
- ・小中や中学校区内の小学校との交流
- ・中学生の小学校行事や活動への参加・協力

《 特色ある学校づくり 》

地域の支援を受け、地域に根ざした「開かれた学校づくり」を進めることにより、児童に豊かな人間性と確かな学力を育む。

○学びの豊かさ・確かさ

- ・授業改善への取り組み
- ・縄文科学習への取り組み
- ・丸山での活動や遊び
- ・自然体験学習、栽培活動
- ・既習内容の定着と自主学習の習慣化をめざす家庭学習



○読書指導の充実

- ・朝読書の充実
- ・毎週水曜日の読み聞かせ
- ・調べ学習
- ・「よねっこおススメ! 120さつ」
- ・毎月第3週末の家族読書



○地域との連携

- ・地域講師の協力による年間9回のふれあい教室(クラブ活動)
- ・読書ボランティア「ぽっかぽか」による読み聞かせ
- ・みどり市との連携(3年梅もぎ、5年お田植え祭り)
- ・米沢コミュニティ、こども館との連携(コミュニティまつり、お話会)
- ・米沢コミュニティ・スクールの充実
- ・学校運営協議会の発足・充実



【温かな学級づくり】

◇居心地よい学級に

- ①一人一人が位置付く
- ②安心して間違えられる
- ③SOSの出し方を学ぶ

◇三つの合言葉

- ①あいさつ
- ②ニコニコ
- ③一生懸命

【主体的・対話的で深い学び

となる授業づくり】

◇授業改善

- ①子ども主役の本気になる楽しい授業
- ②「考えさせる」から「考える」学習
- ③子どもと子どもをつなぐ教師

◇個別最適な学びと協働的な学び

- ①一人ひとりの力を伸ばす学習
- ②ICT機器の有効な活用

【様々な人とつながる自分づくり】

◇横と縦のつながり

- ①ふれあい教室(4～6年)
- ②月に1度の「あそびの日」の実施
- ③姉妹学級でのペア活動

◇地域の人、もの、こととの関わり

- ①地域の自然や環境に学ぶ学習
- ②地域の人と関わる授業
- ③地域に入り込む活動